
平成 1 5 年 3 月期決算説明会



平成 1 5 年 5 月

J Q : 6 4 2 5 アルゼ株式会社

目次】

| | | |
|------------------------------|-------|----|
| 【 】 平成 15年 3月期決算概要 | - - - | 1 |
| 【 】 中期経営計画 | - - - | 7 |
| 【 】 開発の概況 | - - - | 9 |
| 【 】 営業の概況 | - - - | 11 |
| 【 】 海外事業の概況 | - - - | 13 |
| 【 】 特許権の取得・活用概況 | - - - | 16 |
| 【 】 アトアーズ株式会社の 2003年 3月期決算概況 | - - - | 18 |
| 【 】 株式会社セ夕の 2003年 3月期決算概況 | - - - | 22 |

【 】平成 15年 3月期決算概要

【 】平成 15年 3月期決算概要

1)平成 15年 3月期 要約連結損益計算書

〔百万円〕

| | 平成15年3月期 | 前年比 | 主な増減要因 |
|---------------|----------|--------|-----------------------------------|
| 売上高 | 137,972 | 127.5% | パチスロ機 約9万台増、パチンコ機 約3万台増等により298億円増 |
| 売上原価 | 70,423 | 134.4% | 売上増などにより180億円増 |
| 売上総利益 | 67,548 | 121.1% | |
| 販売費及び一般管理費 | 24,907 | 96.0% | 広告宣伝費 (35億 20億)他 |
| 営業利益 | 42,640 | 142.9% | |
| 営業外収益 | 1,128 | 96.6% | |
| 営業外費用 | 2,869 | 80.6% | |
| 経常利益 | 40,900 | 149.0% | |
| 特別利益 | 459 | 78.1% | |
| 特別損失 | 3,421 | 86.2% | 棚卸資産評価損等 (23億 4億)他 |
| 当期純利益 | 17,562 | 159.9% | |
| 売上高経常利益率 [%] | 29.6% | - | 前期 25.4% + 4.2% |
| EPS [円] | 216.67 | 158.0% | 前期 137.13円 + 79.54円 |
| ROE [%] | 13.6% | - | 前期 9.5% + 4.1% |
| ROA [%] | 20.7% | - | 前期 13.2% + 7.5% |
| 研究開発費 | 4,740 | 101.1% | |
| 設備投資費 | 8,022 | 92.2% | アルゼ (40億 21億)、アドアーズ (45億 54億)他 |
| 減価償却費 | 4,924 | 93.2% | |

2)平成 15年 3月期 要約連結貸借対照表

資産

[百万円]

| 科目 | 金額 | 前年比 | 主な増減要因 |
|----------|---------|--------|----------------------------|
| 流動資産 | 109,369 | 109.0% | 売掛債権313億円増、現預金(486億 386億)他 |
| 固定資産 | 95,078 | 104.2% | |
| 有形固定資産 | 39,732 | 99.6% | 新規取得76億円、除売却・減価償却等 76億円 |
| 無形固定資産 | 3,019 | 77.8% | 新規取得4億円、減価償却・連結調整 12億円 |
| 投資その他の資産 | 52,326 | 110.3% | Wynn Resorts 出資他 |
| 資産合計 | 204,448 | 106.7% | |

負債・資本

[百万円]

| 科目 | 金額 | 前年比 | 主な増減要因 |
|-----------------|---------|--------|------------------------|
| 流動負債 | 61,752 | 175.2% | 未払法人税102億円増、仕入債務76億円増他 |
| 固定負債 | 9,166 | 43.4% | 長期借入金(179億 63億)他 |
| 少数株主持分 | 5,703 | 104.4% | |
| 資本 | 127,825 | 98.5% | 為替投資差額(58億 17億)他 |
| 負債、少数株主持分及び資本合計 | 204,448 | 106.7% | |

3)連結子会社別の要約損益計算書

[百万円]

| | 売上高 | 売上総利益 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| アルゼ | 118,615 (142.1%) | 58,489 (133.4%) | 39,100 (164.2%) | 40,622 (162.5%) | 20,489 (149.3%) |
| アドアーズ | 21,639 (82.0%) | 6,249 (87.8%) | 3,330 (94.8%) | 3,352 (102.6%) | 1,432 (85.3%) |
| セタ | 1,432 (191.4%) | 759 (- %) | 293 (- %) | 292 (- %) | 118 (- %) |
| システムスタッフ | 703 (104.1%) | 643 (105.1%) | 368 (115.0%) | 116 (145.0%) | 36 (- %) |
| 日本アミューズメント放送 | 1,023 (264.3%) | 255 (- %) | 58 (- %) | 72 (- %) | 72 (- %) |
| ARUZE USA | 0 (- %) | 0 (- %) | 7 (- %) | 2,601 (- %) | 2,601 (- %) |
| ワイズテック | 2,530 (1252.5%) | 113 (1255.6%) | 22 (- %) | 57 (- %) | 18 (- %) |
| その他 | 4,042 (49.6%) | 2,031 (50.9%) | 839 (40.8%) | 924 (44.0%) | 213 (18.4%) |
| 総合計 | 149,985 (125.0%) | 68,539 (123.8%) | 43,887 (153.5%) | 42,690 (157.6%) | 19,561 (158.4%) |
| 内部取引等調整額 | 12,013 (- %) | 991 (- %) | 1,247 (- %) | 1,790 (- %) | 1,999 (- %) |
| 連結合計 | 137,972 (127.5%) | 67,548 (121.1%) | 42,640 (142.9%) | 40,900 (149.0%) | 17,562 (159.9%) |

括弧内 ()は前年比

4)平成 15年 3月期 セグメント別売上高

パチスロ

世界初 15インチフルカラー透明液晶搭載機「花火百景」を筆頭に 11機種投入し、296,481台を販売。



【平成 16年 3月期】
マーケティングデータを重視した開発とトレンドを捉えた製品開発で36万台を計画。



パチンコ

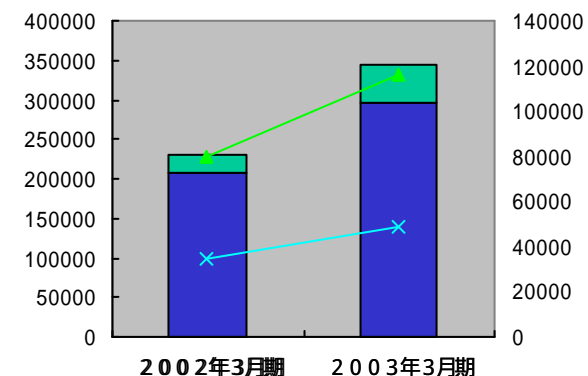
5機種を発売し、49,017台を販売。



【平成 16年 3月期】
透明液晶など新技术を搭載した機種を中心に15万台を計画。



| | 2002年 3月期 | 2003年 3月期 | (前年比) |
|-----------|-----------|------------|----------|
| パチスロ | 208,643台 | 296,481台 | (142.1%) |
| パチンコ・パチコン | 21,532台 | 49,017台 | (227.6%) |
| 売上高 | 79,679百万円 | 115,672百万円 | (145.2%) |
| 営業利益 | 34,497百万円 | 49,122百万円 | (142.4%) |



アミューズメント施設運営事業

新規出店に注力する一方、非効率店舗閉鎖を前期に実施
 既存店の増床 改装
 全国統一イベントの実施
 メダルメンバーズカードの導入等



集客力・収益力
 の強化

ゲーム機器事業

店舗に安定した収益をもたらす、メダルゲームやスロシウムなど利益率の高い
 業務用ゲーム機を中心に営業展開

その他

番組の制作・放送事業において、法人加盟の促進、料金体系の変更、番組編成
 の改編など、早期黒字化に向けた施策を実施

| | 売上高 | | 計 | 営業費用 | 営業利益 |
|--------------|----------------|--------------|----------------|----------------|---------------|
| | 外部 | 内部 | | | |
| 不動産 | 574 (111.2%) | 163 (102.5%) | 738 (109.3%) | 334 (94.1%) | 403 (125.9%) |
| アミューズメント施設運営 | 16,839 (97.7%) | 16 (55.2%) | 16,855 (97.6%) | 13,002 (98.0%) | 3,852 (96.2%) |
| ゲーム機器 | 2,927 (58.4%) | 907 (431.9%) | 3,835 (73.5%) | 3,723 (70.9%) | 111 (-%) |
| その他 | 1,957 (34.0%) | 100 (36.9%) | 2,058 (34.2%) | 3,626 (57.4%) | 1,568 (-%) |

平成16年3月期について

アミューズメント施設運営事業では、顧客サービスの拡充と経営の効率化を図る。
 ゲームソフト機器事業では、パチスロの販売実績に連動して売上が見込めるパチ
 スロシミュレーションソフトを投入。パチスロとのシナジー効果で売上を確保。



収益確保

5) 平成 16年 3月期 連結業績予想

[百万円]

| 科目 | 上期 | 前年比 | 下期 | 前年比 | 通期 | 前年比 |
|---------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|
| 売上高 | 83,200 | 134.5% | 103,700 | 136.3% | 186,900 | 135.5% |
| 売上総利益 | 40,900 | 121.1% | 48,700 | 144.1% | 89,600 | 132.6% |
| 営業利益 | 25,600 | 125.7% | 32,800 | 147.3% | 58,400 | 137.0% |
| 経常利益 | 24,900 | 128.9% | 32,000 | 148.3% | 56,900 | 139.1% |
| 当期純利益 | 11,900 | 144.8% | 16,000 | 171.2% | 27,900 | 158.9% |
| EPS [円] | 148.55 | | 197.17 | | 345.72 | |

【 】中期経営計画

【 】 中期経営計画

経営の基本方針

最高の娯楽を国内外の市場に提供することにより「夢のある社会」へ貢献する。

中期的目標と中期経営計画概要

連結

平成18年3月期までに売上高2,500億円以上及び売上高経常利益率35%以上を達成

単独

平成18年3月期までに売上高2,300億円以上及び売上高経常利益率40%以上を達成

平成16年3月期

売上高：連結) 1,869億円
 単独) 1,605億円
 経常利益：連結) 569億円
 単独) 559億円
 当期純利益：連結) 279億円
 単独) 287億円

平成17年3月期

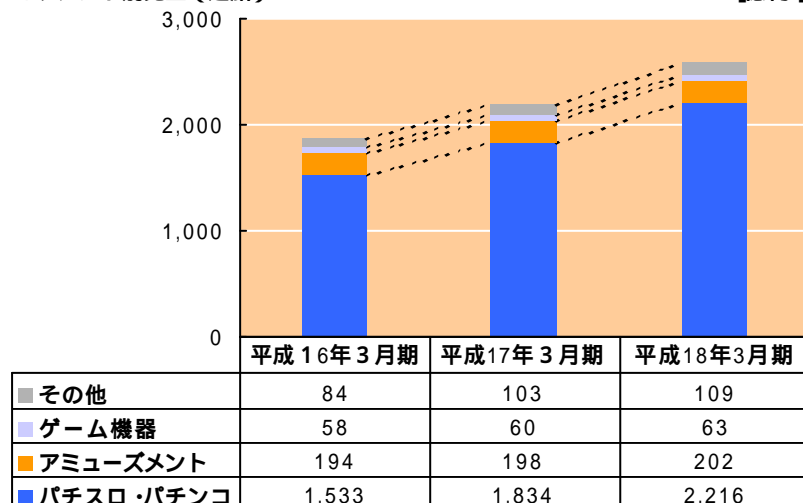
売上高：連結) 2,195億円
 単独) 1,924億円
 経常利益：連結) 747億円
 単独) 722億円
 当期純利益：連結) 360億円
 単独) 367億円

平成18年3月期

売上高：連結) 2,590億円
 単独) 2,318億円
 経常利益：連結) 955億円
 単独) 927億円
 当期純利益：連結) 467億円
 単独) 475億円

セグメント別売上(連結)

[億円]



平成18年3月期に、
 パチスロ・パチンコ事業
 売上でNo.1を目指す

重点課題と対策

開発企画・開発技術力の強化

機械の人気につながる様々な要素分析を行ない、市場ニーズに即応した機種開発及びノウハウの蓄積に努め、強固な開発企画体制を確立します。

営業体制の強化

モバイル端末を活用し、マーケティング、社員教育・行動管理ほか、客観的で精度の高い販売・商品戦略を実行できる営業体制を、モバイル端末の機能拡充で販売力を強化していきます。

製造体制強化とコストダウンの推進

製造現場における人材の質向上と生産技術力強化を図ると同時に部材ユニットを海外委託製造することにより大幅なコストダウンを推進していきます。また、部材ユニット化、ホッパーやリールなどの電源単一化、部材共通化を実施し、今期末までに製造原価率30%を目指します。

海外戦略の推進

開発企画体制の拡充に伴い、海外カジノ市場への機器及び周辺設備を本格的に展開していきます。平成17年4月にオープンするラスベガスのホテル&カジノリゾート開発プロジェクト「**リ・レーブ**」を通じて、カジノビジネスのノウハウを吸収し、エンターテインメント施設事業へ進出します。

トータルシステム (GISP5) の推進

購買、生産、出荷業務を含めた契約から納品までの全てを一括管理できる生産システム、勤怠システム、目標管理システム、業務管理システム、情報伝達システムの開発をほぼ終了し、内部監査機能、業務指示機能、人事評価機能を付加したトータルシステムとしての機能拡充を図ります。

特許戦略の推進

発明届の電子化など、広く特許の発案を収集するシステムを導入し、1,200件の特許出願を目標とします。

コンプライアンスの推進

業務管理システムに、情報伝達システムをつけ加え、会社経営者の意思を反映させた行動に従業員一人一人が取れるようにモラルの向上を促す仕組みを構築いたします。また社内でのシステム化及び社内ルールを徹底させるなかで、法務的な相談窓口を強化して、訴訟又は契約トラブルの発生を防止し、企業防衛力を強化致します。

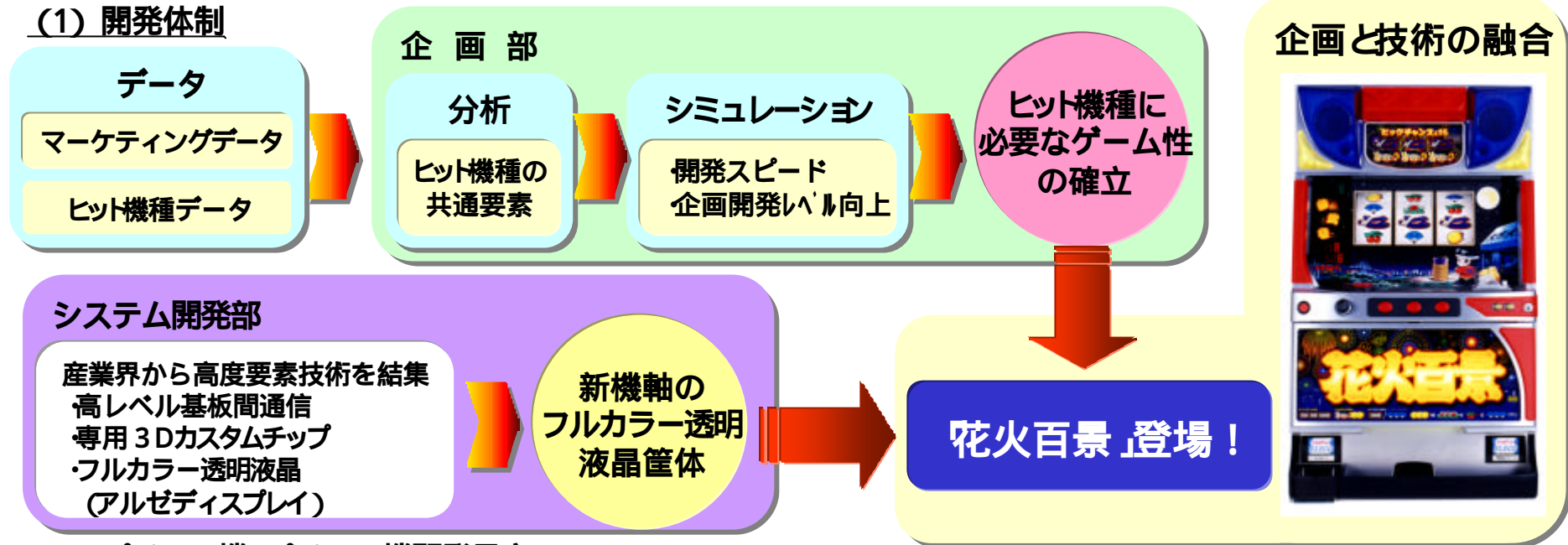
よき企業市民としての活動

当社グループは全てのステークホルダー（株主、従業員、取引先企業、顧客、地域社会）に対し、法律を厳守し、社会的良識を持って企業活動を行います。

【 】開発の概況

【 】 開発の概況

(1) 開発体制

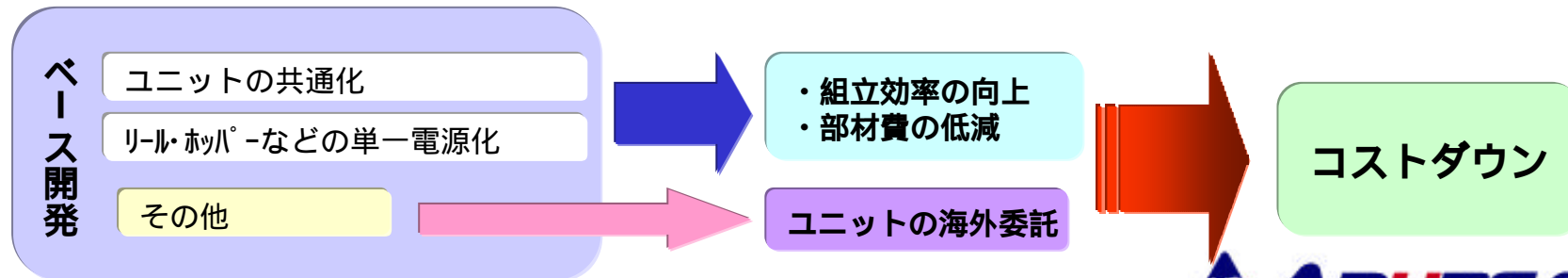


(2) パチスロ機・パチンコ機開発予定

パチスロは、4月～7月までの4ヶ月間で15インチ透明液晶機と7インチ液晶機を12タイトルを申請予定。

パチコン・パチンコは、4月～6月までの3ヶ月間で4タイトルを申請予定。

(3) コストダウンの取り組み



(4) 新技術 「会話Aインターフェース」について

「会話A I インターフェース」とは

コンピュータが人間の質問された意味を理解し回答を行うという、意味認識型の全く新しい会話制御システムです。

現在、「会話Aインターフェースシステム」を適用したホームページナビゲーション「どんなび」を当社HPで試験導入しています。
(URL :<http://www.aruze.com>)

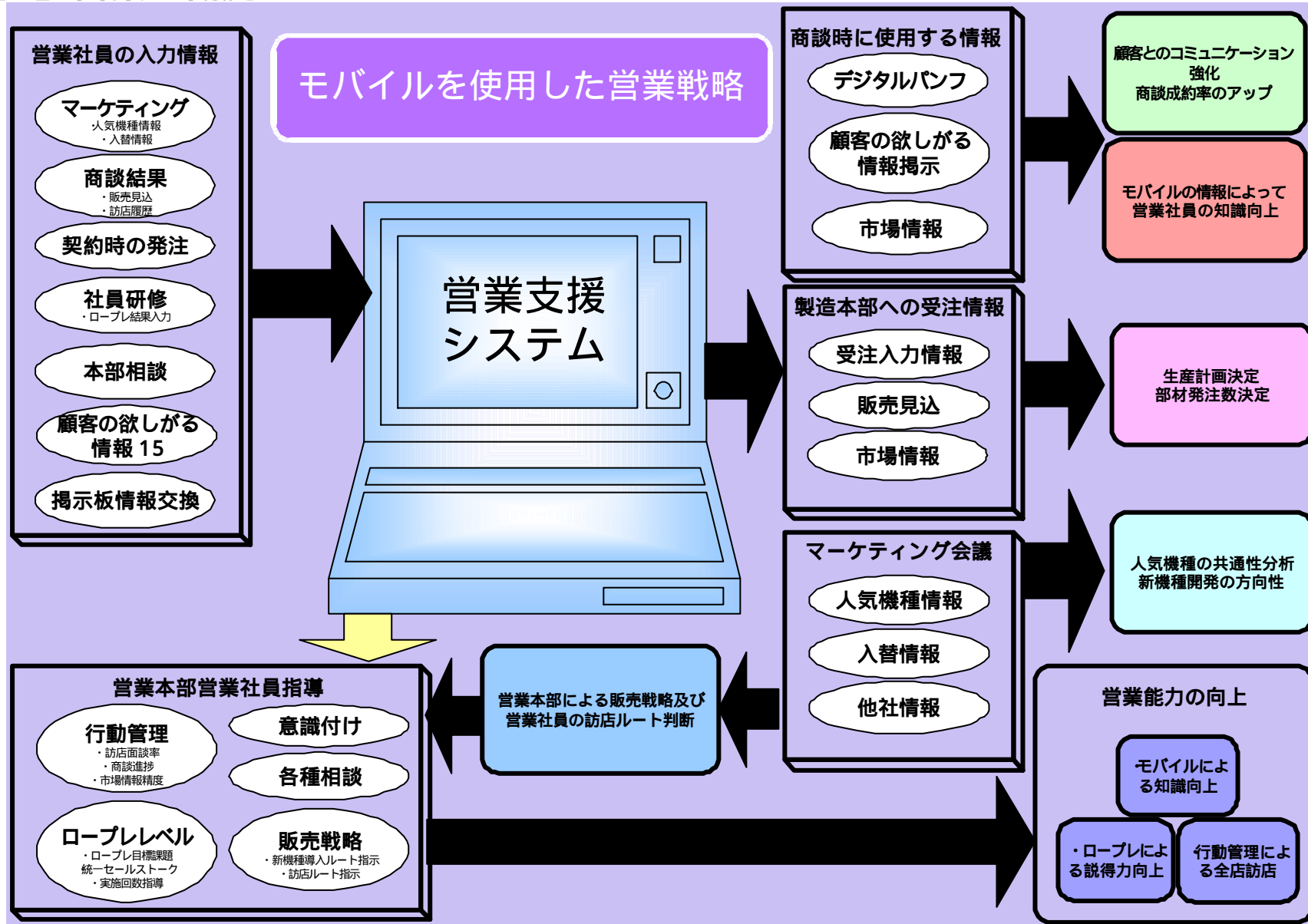


これからの展望

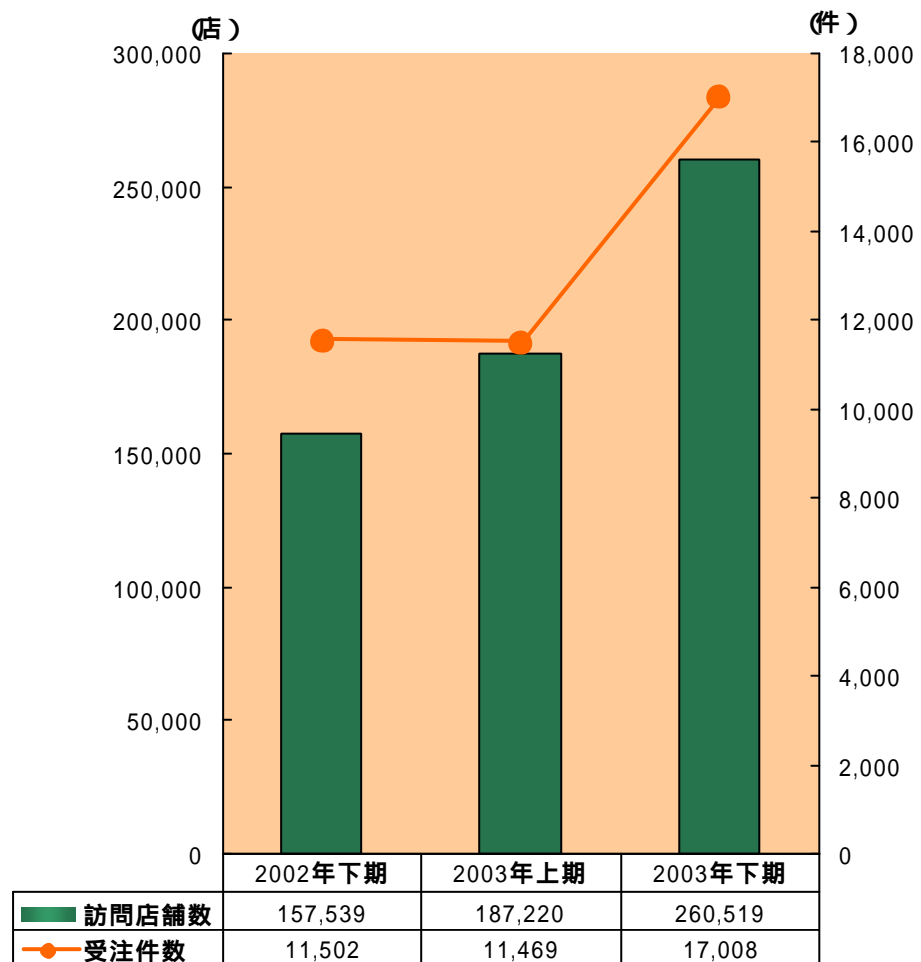
「会話Aインターフェース」に、現在研究開発中の音声入力 音声回答機能を追加し、様々な機械に応用、発展させていきます。

【 】営業の概況

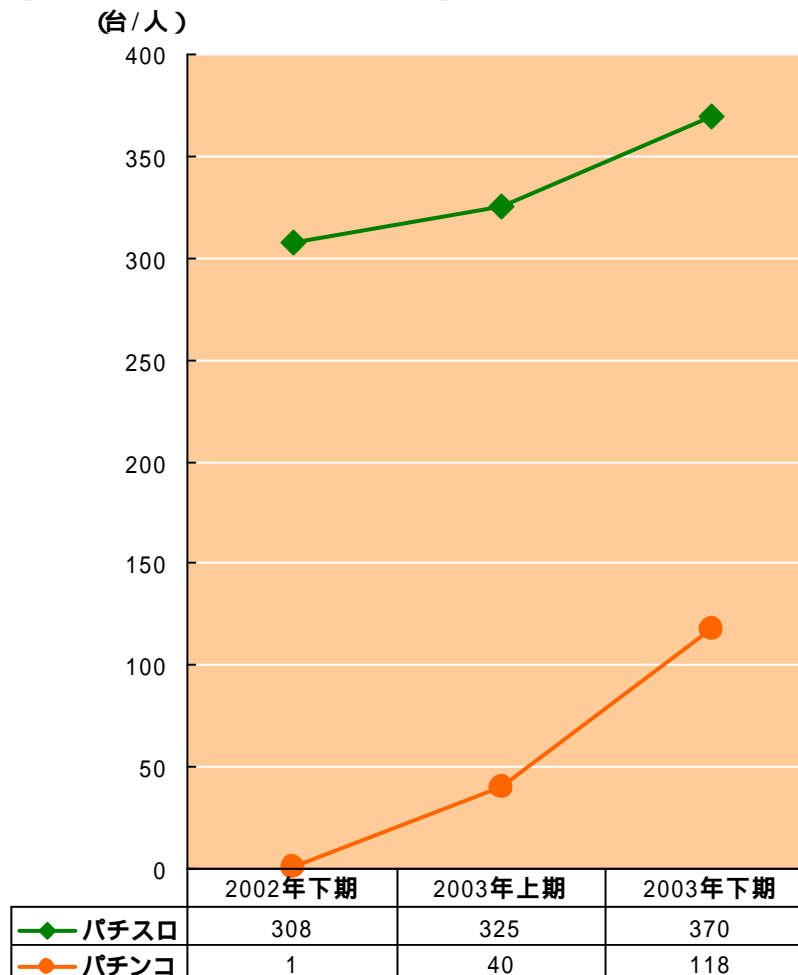
【 】 営業の概況



[訪問店舗数と受注件数の推移]




[直販営業1人当りの販売台数推移]



【 】海外事業の概況

【 】 海外事業の概況

(1) Wynn Resorts Limited.のNASDAQ上場の概要

| | | |
|--------|-------------|---|
| シンボル | WYNN | 約4.5億米ドルを調達。 Wynn Resorts社の発行済株式総数は74,615,000株 ()と なる。 40,000,000株+34,615,000株。  |
| 上場取引所 | NASDAQ | |
| 登録年月日 | 10月25日 | |
| 発行価額 | 13.00米ドル | |
| 発行新株式数 | 34,615,000株 | |

(2) ARUZE USA, Inc.の出資 投資の状況

| 年/月 | 事象 | 金額 | 持株比率 | 補足 |
|---------|------|------------|---------------------------|--|
| 2000/10 | 出資 | 26,000万米ドル | Valvino社 持株比率 :48.1% | S.Wynn氏が同額出資。 |
| 2002/4 | 出資 | 12,000万米ドル | Valvino社 持株比率 :47.5% | S.Wynn氏が同額他、Baron氏が出資。 |
| 2002/6 | - | - | Valvino社 持株比率 :47.4% | K.Wynn氏が出資。 |
| 2002/9 | 現物出資 | - | Wynn Resorts社 持株比率 :47.4% | Valvino社の全保有株式を現物出資。 |
| 2002/10 | - | - | Wynn Resorts社 持株比率 25.4% | Wynn Resorts社がNASDAQ上場、新株34,615千株を発行。 |
| | 出資 | 7,250万米ドル | Wynn Resorts社 持株比率 32.9% | 発行新株34,615千株のうち、5,576,923株を取得。 |
| | 社債投資 | 250万米ドル | - | 償還期日 2010年11月 発行価額 :額面の92.793% クーポンレート :12.00% |
| 合計 | 出資 | 45,250万米ドル | Wynn Resorts社 持株比率 31.01% | 保有株式数 24,549,222株 |
| | 社債投資 | 250万米ドル | - | 発行額面総額37,000万米ドルの0.7%。 |

11/13に株式上場幹事会社が更に約320万株 (約3,900万米ドル) を引受けたこと等により、ARUZE USAの持株比率は31.01%となりました。

(3) 海外カジノプロジェクトの概要

[単位 :百万米ドル]

| 資金使途 | | 金額 | 資金調達 | | 金額 |
|------------------|-------------|---------|------------------------|-----------|---------|
| プロジェクト | 内訳 | | 調達方法 | 引受先 | |
| ラスベガス 「ル・レーブ」 | 総工費 | 1,725.7 | Valvino Lamoreの資産現物出資分 | | 586.1 |
| | 建築費 | 919.3 | 新株発行 | | 450.0 |
| | 土地 | 318.5 | | ARUZE USA | 72.5 |
| | 施設設備等 | 303.0 | | S.Wynn | 72.5 |
| | 設計・デザイン費 | 67.4 | | その他 | 305.0 |
| | ゴルフ場 駐車場 | 33.0 | 社債発行 | | 343.3 |
| | その他 | 84.5 | | ARUZE USA | 2.5 |
| マカオ カジノプロジェクト準備 | | 63.8 | | S.Wynn | 2.5 |
| | 既投資額 (銀行預金) | 23.8 | | その他 | 338.3 |
| | 投資準備金 | 40.0 | 銀行借入 | | 1,157.0 |
| 全社経費 (利子 手数料等) 他 | | 766.6 | その他収入 | | 29.7 |
| 計 | | 2,566.1 | 計 | | 2,566.1 |

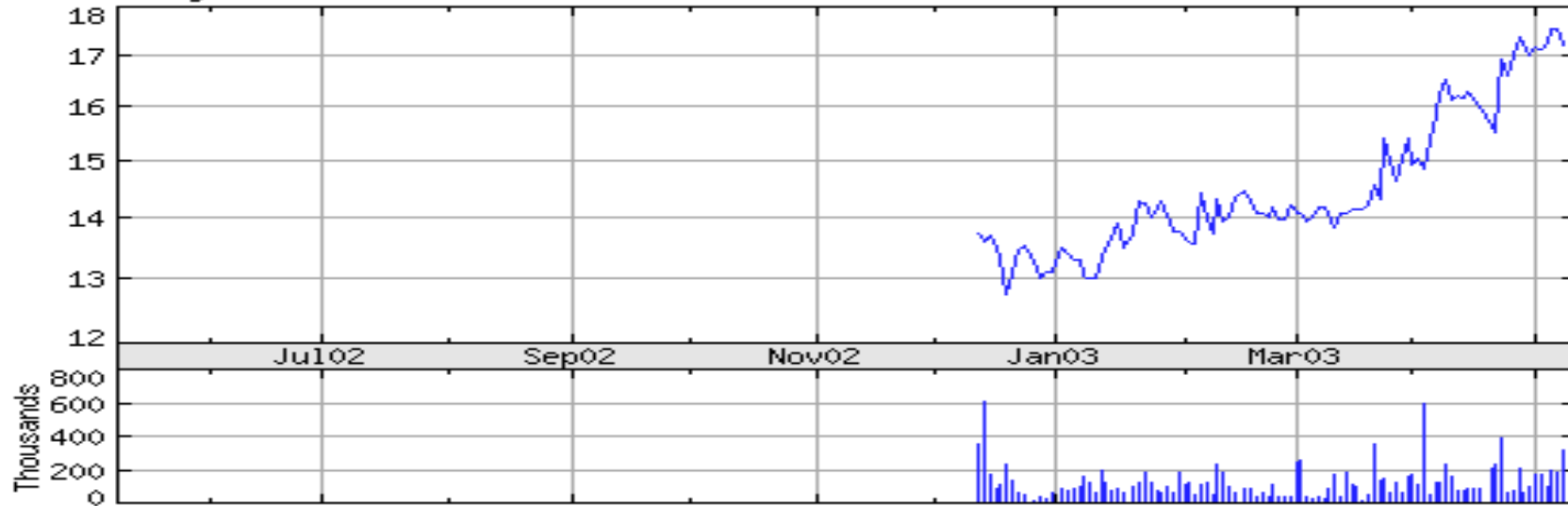
ラスベガス 「ル・レーブ」プロジェクトは 2005年4月にホテル&カジノの営業開始予定。

(4) Wynn Resorts Limited.の上場来の株価推移とアナリストによるレーティング



株価グラフ (ティッカー WYNN)

WYNN RESORTS
as of 9-May-2003



アナリスト推奨

| 所属機関 | アナリスト | レーティング | 推奨日 |
|------------------|----------------|----------|----------|
| ドイツ銀行 | MARC J FALCONE | 買い | 5/6/03 |
| トマス ウィーゼル パートナーズ | JAKE FULLER | アウトパフォーム | 4/4/03 |
| バンク オブ アメリカ | J COGAN | 買い | 1/13/03 |
| JPモルガン | HARRY C CURTIS | オーバーウエイト | 12/16/02 |

【 】特許権の取得・活用概況

【 】 特許権の取得・活用概況

(1) 特許出願件数

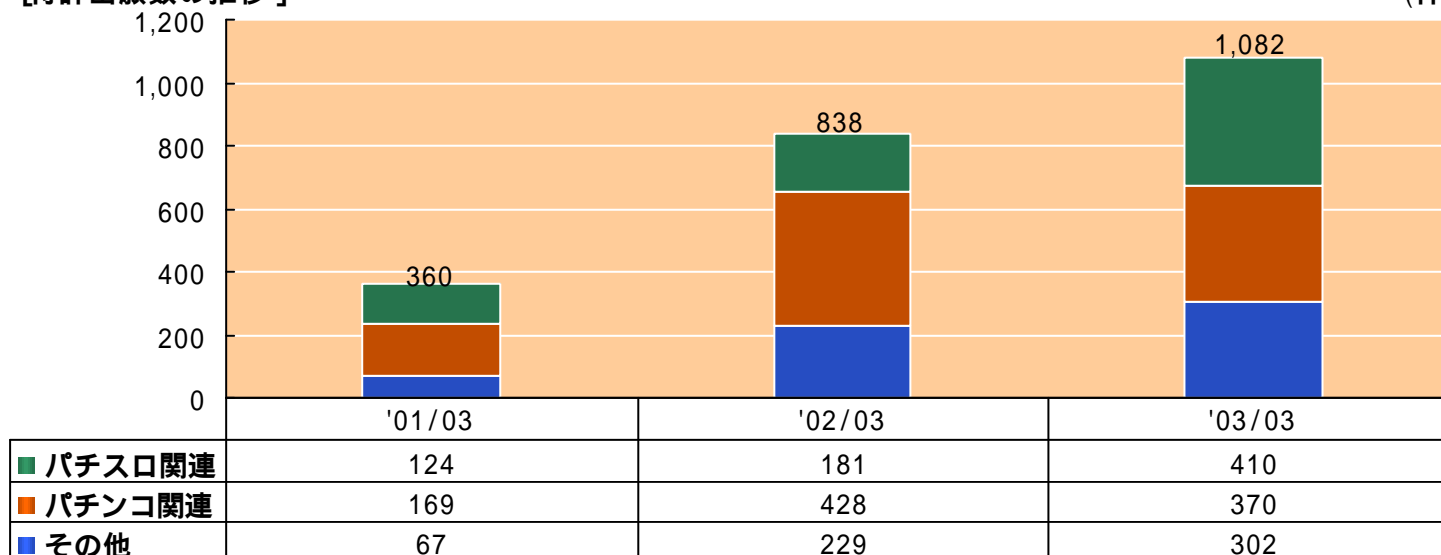
出願方針

製品の付加価値向上 (特許取得による製品付加価値の向上)
 他社製品との差別化
 将来の製品開発へ結びつく特許出願

年間計画 1,000件 に対し、 1,082件 の特許出願を実施。
 発明届を電子化するなど、広く特許発案を収集するシステムを導入する等の対策を講じ、
1,200件 の特許出願を目標とする。

[特許出願数の推移]

(件)



03/03は上半期 (4月～9月) の実績。

(2) 特許権の有効活用について

1. 自社活用率の向上

出願または権利化された特許権の技術を実機に搭載。
特許権の自社活用率を約30%へ上げる。

出願または権利化された特許権の技術を業界標準技術へと育成し、製品・特許権の付加価値を創造。(業界でのアドバンテージ)

2. ライセンス

保有特許権は2003年3月末時点で189件(内パチスロ61件、パチンコ72件)
パチスロのライセンスは、各メーカーへ交渉中。

パチスロ業界へ進出しているパチンコメーカーを中心に交渉進行中。
ライセンス契約に応じないメーカーには、訴訟にて対応する方針。

(3) 特許訴訟の状況について

係争中の特許訴訟

CT(チャレンジタイム)機の特許権 … 3社を提訴(地裁及び高裁審理中)
CT特許は、特許庁にて無効審判が出され、東京高裁に提訴いたしました。
フラグ持ち越し機能の特許権 … 2社を提訴(地裁審理中)
前段判定の特許権 … 1社を提訴(高裁審理中)

【 】アドアーズ株式会社の 2003年3月期決算概況

【 】 アトアーズ株式会社 (JQ:4712)の 2003年 3月期決算概略

(1) 業績ハイライト

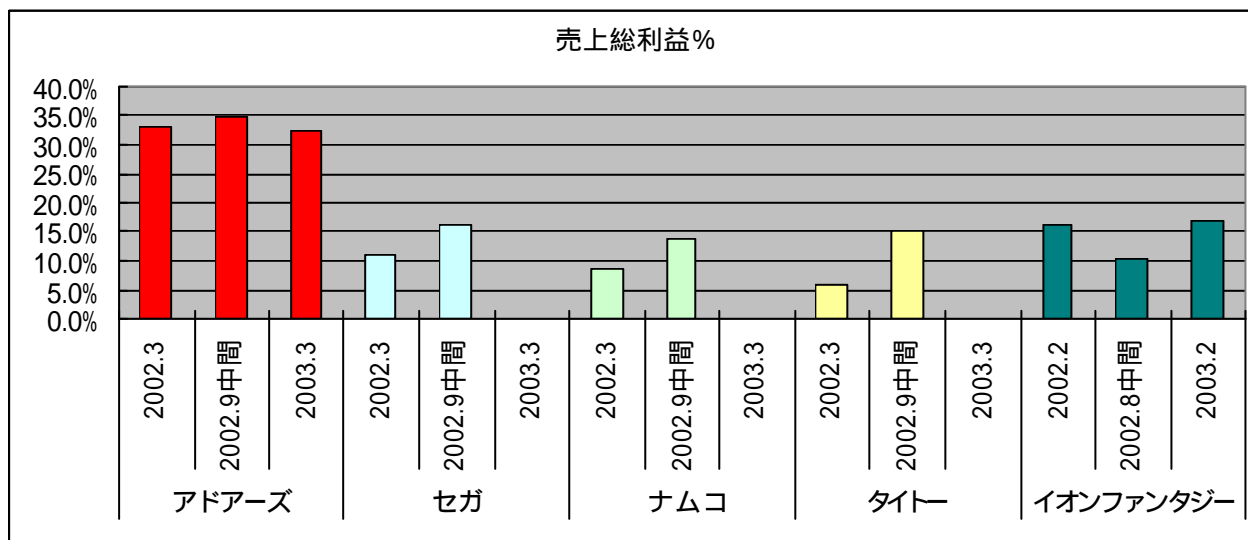
[単位:百万円]

| | | 2002年3月期 | 2003年3月期 | | 2004年3月期 (予想) | |
|----------------|--------------|----------|----------|--------|---------------|--------|
| | | | | 前年同期比 | | 前年同期比 |
| 売上高 | アミューズメント施設収入 | 17,273 | 16,855 | 97.6% | 18,541 | 110.0% |
| | レンタル収入 | 4,265 | 2,902 | 68.0% | 3,451 | 118.9% |
| | 完成工事高 | 1,328 | 1,301 | 98.0% | 2,420 | 186.0% |
| | その他売上 | 3,509 | 579 | 16.5% | 1,127 | 194.6% |
| | 合 計 | 26,376 | 21,639 | 82.0% | 25,539 | 118.0% |
| 売上総利益 | | 7,116 | 6,249 | 87.8% | 7,091 | 113.4% |
| 営業利益 | | 3,514 | 3,330 | 94.8% | 3,685 | 110.6% |
| 経常利益 | | 3,266 | 3,352 | 102.6% | 3,547 | 105.8% |
| 当期純利益 | | 1,679 | 1,432 | 85.3% | 1,587 | 110.8% |
| EPS [円] | | 26.3 | 22.4 | 85.2% | 24.8 | 110.7% |
| 新規出店数 [店] | | 1 | 4 | | 10 | |
| 増床店数 [店] | | 0 | 4 | | 1 | |
| 閉店数 [店] | | 10 | 3 | | 2 | |
| 既存店リニューアル数 [店] | | 0 | 12 | | 15 | |
| 直営店舗数合計 [店] | | 61 | 62 | | 70 | |

(2) 業界各社オペレーション売上高推移

(単位:百万円)

| | | A M 施設売上高 | 売上原価 | 売上総利益 | 売上総利益% |
|-----------|----------|-----------|--------|-------|--------|
| アドアーズ | 2002.3 | 17,273 | 11,578 | 5,695 | 33.0% |
| | 2002.9中間 | 8,501 | 5,558 | 2,943 | 34.6% |
| | 2003.3 | 16,850 | 11,406 | 5,444 | 32.3% |
| セガ | 2002.3 | 74,656 | 66,414 | 8,242 | 11.0% |
| | 2002.9中間 | 34,970 | 34,407 | 5,603 | 16.0% |
| | 2003.3 | | | | |
| ナムコ | 2002.3 | 53,979 | 49,490 | 4,489 | 8.3% |
| | 2002.9中間 | 27,589 | 23,850 | 3,739 | 13.6% |
| | 2003.3 | | | | |
| タイトー | 2002.3 | 39,420 | 37,016 | 2,404 | 6.1% |
| | 2002.9中間 | 20,392 | 17,291 | 3,101 | 15.2% |
| | 2003.3 | 42,336 | | | |
| イオンファンタジー | 2002.2 | 17,207 | 14,403 | 2,804 | 16.3% |
| | 2002.8中間 | 9,596 | 8,615 | 981 | 10.2% |
| | 2003.2 | 20,135 | 16,737 | 3,398 | 16.9% |



各社決算短信、及び
有価証券報告書より
抜粋

(3) 2004年3月期について

- | | |
|--|---|
| <p>1. 成長分野の強化</p> <p>2. 収益基盤の確立</p> <p>3. 意識改革</p> | <p>収益が確実に見込める店舗の拡大</p> <p>仕事の質を向上させることで付加価値を生み、利益の向上を図る</p> <p>顧客満足度のより一層の向上のための教育システム拡充により、</p> <p>アドアーズブランド及び企業価値の向上を図る</p> |
|--|---|

新規出店 増床・リニューアル戦略

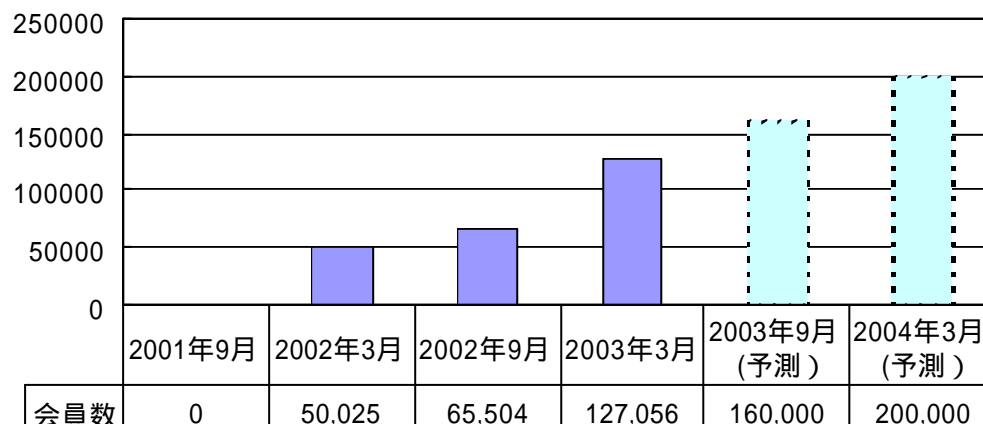
駅前・路面 150～400坪 年商3億円規模の店舗を出店

既存店リニューアル・増床での売上増加

店名変更でのブランド認知強化

| | 新店 | 増床 | リニューアル | 閉店数 | 総店舗数 | アドアーズブランド 店名変更数 | アドアーズ 店舗% |
|----------|----|----|--------|-----|------|--------------------|--------------|
| 2002年3月期 | 1 | 0 | 0 | 10 | 61 | 0 | 0% |
| 2003年3月期 | 4 | 4 | 12 | 3 | 62 | 16 | 26% |
| 2004年3月期 | 10 | 1 | 15 | 2 | 70 | 41 | 58% |

顧客満足度 / 顧客分析戦略



顧客満足度向上施策

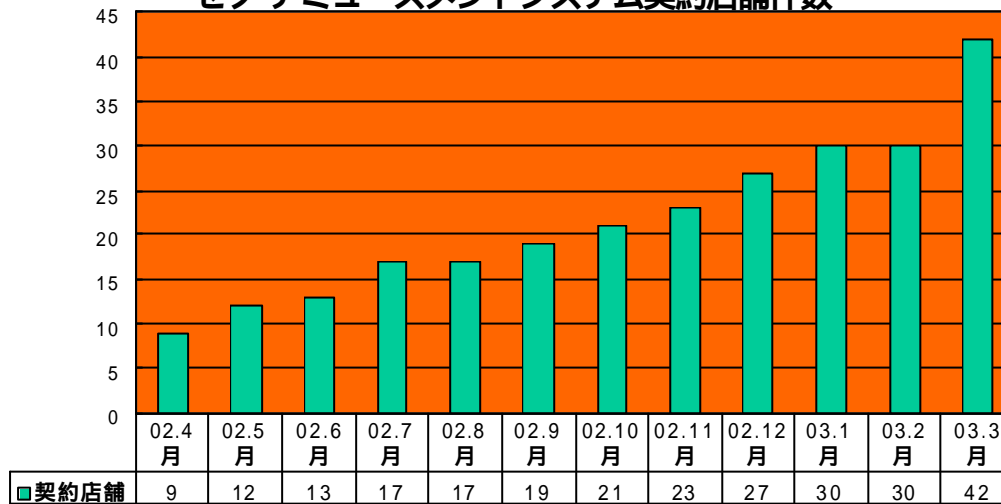
- メダルメンバーズカード会員優待
- 他社とのサービス差別化
- 全店共通で使用可能による利便性強化

顧客分析戦略

- 顧客動向把握
- 会員数増加による顧客分析力強化
- 出店に際しての分析力強化

パチスロ機・周辺機器レンタル事業の活性化

セタ・アミューズメントシステム契約店舗件数



周辺機器レンタル
レンタルアイテムとして本格導入以来、着実に契約件数を増やしている。

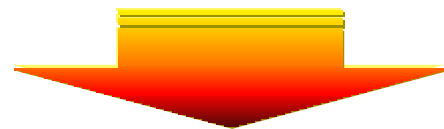
2003年3月末日で42店舗で稼働している。今期新機種の発売も決定しており、契約件数は大いに伸張が予想される。

パチスロ機レンタル
現在花火百景から新規にレンタルシステムの導入を行うホールが多い。

経営努力目標

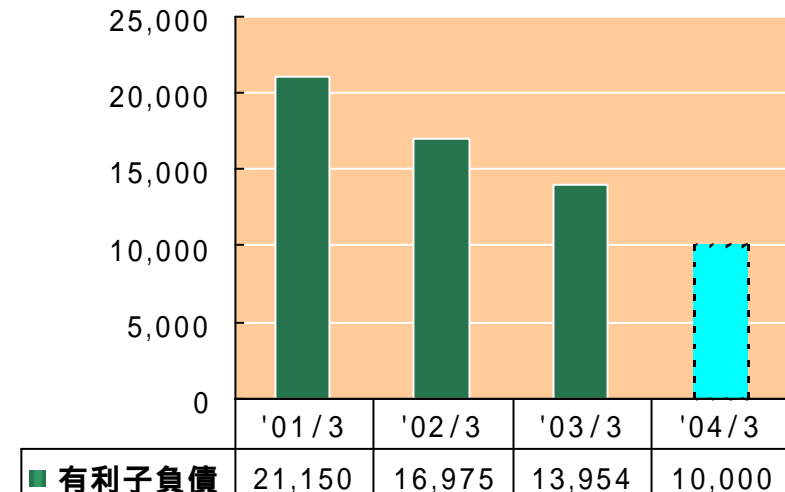
有利子負債の削減

前期は、有利子負債額を150億円まで圧縮する計画に対し10億円ほど上回る139億円にまで圧縮した。今期は、有利子負債を100億円まで圧縮する計画。



借入金への依存体質を改善

[百万円] 有利子負債の推移



【 】株式会社セタの 2003年 3月期決算概況

【 】 株式会社セタ(JQ:4670)の2003年3月期連結決算概況

(1) 業績ハイライト

[単位:百万円]

| | | 2002年3月期 | 上期 | 下期 | 通期 | 前期比 |
|---------------------|----------|----------|------|------|-------|----------|
| 売上高 | 遊技機関連 | 33 | 380 | 705 | 1,085 | 3,298.6% |
| | テレビゲーム関連 | 704 | 258 | 64 | 322 | 45.6% |
| | その他 | 52 | 31 | 33 | 64 | 121.9% |
| 合計 | | 789 | 669 | 802 | 1,471 | 186.2% |
| 売上総利益 | | 7 | 377 | 427 | 804 | - |
| 営業利益 | | 611 | 120 | 149 | 269 | - |
| 経常利益 | | 622 | 121 | 148 | 269 | - |
| 当期純利益 | | 1,481 | 8 | 87 | 95 | - |
| EPS [円] | | 162.48 | 0.92 | 9.53 | 10.45 | - |
| ハウスカードシステム導入店舗数 [店] | | 4 | 16 | 22 | 38 | |

連結対象会社 :日本将棋ネットワーク株式会社

(2) 2004年3月期 連結業績予想

[単位 :百万円]

| | | 2003年3月期 | 上期 | 下期 | 通期 | 前期比 |
|---------------------|----------|----------|-------|-------|-------|--------|
| 売上高 | 遊技機関連 | 1,085 | 675 | 1,543 | 2,218 | 204.3% |
| | テレビゲーム関連 | 322 | 171 | 21 | 192 | 59.6% |
| | その他 | 64 | 51 | 79 | 130 | 203.6% |
| 合計 | | 1,471 | 897 | 1,643 | 2,540 | 172.6% |
| 売上総利益 | | 804 | 466 | 784 | 1,250 | 155.6% |
| 営業利益 | | 269 | 102 | 429 | 531 | 197.3% |
| 経常利益 | | 269 | 103 | 432 | 535 | 198.7% |
| 当期純利益 | | 95 | 105 | 306 | 411 | 431.4% |
| EPS [円] | | 10.45 | 11.55 | 33.54 | 45.09 | 431.4% |
| ハウスカードシステム導入店舗数 [店] | | 38 | 23 | 39 | 62 | 163.2% |

連結対象会社 :日本将棋ネットワーク株式会社

(3) セタ・カードシステム

製品ラインナップの充実 …… 店舗ニーズに応じた3タイプのサンドの併用販売を展開

低ランニングコスト …… 業界一安価 システム使用料98,000円 / 月

・PCサンド …… (財)保安電子通信技術協会 (保通協)の型式試験適合済み

カードシステム開発スケジュール

| 製品 | 特徴 | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
|------------------|---|----------|----|----|----|
| PCサンド | 低イニシャルコスト 扱いやすいシンプル機能 中・小規模店舗がターゲット | 販売中 | | | |
| PCサンド | 紙幣4金種入金機能 (利便性向上) 中・大規模店舗がターゲット | 販売 (5月～) | | | |
| PCサンド | 硬貨入金機能 (利便性向上) 中規模店舗がターゲット | 販売 (5月～) | | | |
| PCサンド | PCサンド 及び の上位バージョン 紙幣4金種 + 硬貨入金機能 非接触ICカード (カードスタッカー付) 会員管理連動 (プレイヤートラッキング) | 開発・テスト | | | 販売 |
| ポイント顧客 管理システム | 携帯電話が会員カード (会員登録を自動化) 会員サービスの充実 …… 集客戦術重視 (情報配信・着メロ等の携帯コンテンツの提供) | 販売 (5月～) | | | |